

番外編 パート2

ウィズバイク メンテナンスクリニックへようこそ!



春はもうそこまで来ていますが準備は万端ですか?! まだまだ寒い...。と言っているそのあなた!!
それなら愛車の準備くらいこの時期にやっておきましょう! 可愛がってあげればマシンはちゃんと応えてくれますよ(^^)/

前回の番外編クリニックでは「メンテとは...」を書きましたが今回は、スクールの試乗メニューの中で実際にインストラクターが体験した怖い話を紹介してみよう(^^)。インストの指摘に対し「こんなものだと思ってました(-_-)」というライダーや実際にそれが原因で転んでしまっている人もいて、ちょっと洒落にならない事もあります...。特に最近では割安感からサーキット専用車を購入する人も多いですが、それなりに使いこまれていたり、セッティングを大きく変更している車両も多いので、まずはちゃんとした状態にして乗り出しましょう! 乗っていて楽しくないのもったいないし、何と言ってもとても危険ですよ(><_<)。

【試乗で...】

取り回しが重い!>'<!

【原因】

よくあるのが...

- ◆タイヤの摩耗で真ん中が扁平になり接地面が大きい。同じ理由でエア不足でも起こる。
- ◆チェーンの固着。
- ◆ブレーキの引きずり。気付きにくいのが...
- ◆ホイールベアリングの消耗。
- ◆ステアリングの動きが悪い。(ステダンの不調も)

【対策とその後】

2万キロ以上走っていてホイールベアリングを変えた事が無いなら是非お勧めのメンテ。走って分かるかは別として取り回しは確実に軽くなる(^^)。

【試乗で...】

マフラーをフルエキで交換した1000ccのSSマシンに多い。アクセルオフから開けていく所で低中速のトルクになってしまっていてとても走りにくい。更に高回転域で急に吹けあがるのでコントロールしづらく面白くない。ハイサイドの危険性!!

【原因】

マフラーの抜けがよく燃料のセッティングが崩れた事が原因。

【対策とその後】

サブコンでセッティングをするか、サイレンサーのみの変更にする。

【試乗で...】

フロントが異常にフワフワして怖くて倒し込めず、インストでも膝が擦れない。オーナーもコーナー進入で2度転倒(><_<)。

【原因】

古いバイクで新車時よりフォークオイル3万キロ未交換。粘度低下とオイルの自然減少。極度のダンピング不足と油面の低下でフワフワの状態に。

【対策とその後】

フォークOHでやっと膝がするようになった(^^)。

【試乗で...】

コーナーにバンクさせにくい。無理に倒そうとすると転びそうになる(><_<)。

【原因】

ステアリングダンパーの不調(故障)。ステダダンが古くステアリングの動きがスムーズではないためにバンク時のセルフステアが上手くいかずバンク出来ない。またステムベアリングの消耗や締めつけトルクの問題でも同じ症状が起きる。

【対策とその後】

ステダダンのOHまたは交換。ステムベアリングの交換、適正トルクでの締め付けで解決(^^)。

【試乗で...】

コーナー出口でフロントのトラクション不足でフロントが浮き気味になり激しく暴れる。姿勢が異常に後ろ下がりでフロントに安心感が無く全く倒せない。インストでも膝が擦れない程。オーナーも原因不明の転倒経験あり(><_<)。

【原因】

リアスプリングが考えられないほどレートの高いものが付いていた。

【対策とその後】

標準スプリングに変更。普通にバンク出来るようになった(^^)。

【試乗で...】

ステップ位置のせいで身体が前傾し過ぎ、ホールダがしにくい。そして腕に力が入ってしまう(+_+)。

【原因】

これはトラブルではないが、ステップを交換しているライダーの3人に一人はステップ位置が後ろ過ぎる。後ろから見て靴の底が見える程のライダーは、明らかにステップを高くし過ぎて後ろへ下げ過ぎ。

【対策とその後】

ステップ位置を変更する事でブレーキングから進入が楽になる(^^)。

【試乗で...】

深いバンク角になるとフロント周りから振動が出てそれ以上怖くて倒せない(><_<)。

【原因】

サスやステム周りを調べたが問題なく、結局タイヤの異常な偏摩耗が原因。またフロントホイールのバランスが取れていないとスピードが上がるとフロントに振動が出る。

【対策とその後】

タイヤ交換とバランス取りで問題解決(^^)。

【試乗で...】

フルブレーキングの時だけフロント周りに強い振動が出る。

【原因】

ブレーキローターの歪みが原因。中強度のブレーキングでは症状が出ないのでフロントフォークやステム周りを疑いやすい。微妙な歪みなのでバイクを押しても全く分らない。軽い転倒や転倒がなくても新品ディスクの慣らしをしないと歪む事も。

【対策とその後】

フロントスタンドでゆっくりまわしながらブレーキパットの抵抗感が軽くなり重くなったたりする所があればピンポイントでフルフローティングディスクはチェックが更に困難。対策は交換のみ!

どうですかとても怖いお話でしょ。

インストラクターは実は命がけ(?)で皆さんのバイクに試乗しているんです(汗)。

インストラクターのためにもメンテナンスはしっかりと(笑)!!ではまた(^^)/

【ライディング Dr. MINAKI】 RIDING SPORTS GARAGE 代表

西日本チャンピオンを経て1990年レースブームの真っただ中、国際A級へ自動昇格し全日本選手権を転戦。

鈴鹿8耐に幾度も出場し完走。現役時代より教え出したら止まらない癖あり。

現在は、ショップと各サーキットでの一般ライダー向けスクールを年間25回以上開催。

コーチングノウハウを駆使してRSGレーシングを率い、同チームから全日本オートポリス大会には4名のライダーが出場した。

岡村光矩選手は現在最も激戦のST600クラスにおいて2012年全日本ランキング13位を獲得した。

ライディング スポーツ ガレージ

〒811-1242 福岡県筑紫郡那珂川町西限 4-9-5

TEL 092-951-2299 FAX 092-951-2288

『RSGで検索』

RSG HP <http://rsg-sports.com>

profile



このページに取り上げてもらいたい内容があれば

RSG 掲示板か、お問い合わせに書き込んで下さいね~(^o^)